

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日  
平成 28 年 3 月 8 日

Table with columns for 事務事業名 (事業区分別), 政策体系上の位置付け, 財務会計上の位置付け, and 事業期間. Includes details for '量水器取付交換事業' and '水道法の計量法'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details on meter replacement and business procedures.

Table with 2 columns: ①手段 (担当者の活動内容) and ②対象 (誰、何を対象にしているのか). Includes activity indicators like '取替対象の量水器' and target indicators like '水道量水器'.

Table with 2 columns: ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか) and ④活動指標 (活動量を表す指標). Includes result indicators like '取替済量水器 / 取替対象量水器'.

Table showing '27年度事業費実績 (千円)' and '28年度事業費 予算 (千円)'. Includes sub-rows for '委託料' and '備品購入費'.

Table with 2 columns: (4) 当該年度の実施内容 and 28/29/30年度の事業内容. Includes a list of main activities and a large arrow pointing right.

事務事業名	量水器取付交換事業	事務事業No.	40802000603	所属課	水道課
-------	-----------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 水道量水器は、計量法で適正な計量の実施を確保することを求められており(第1条)、計量法施行令18条で有効期限が8年と定められていることに 対応する量水器を設置しなければならない。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 特になし	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	計量法で定められている有効期限8年以内の量水器の取替及び不具合が発生した量水器を交換することで正確な使用量及び料 金が把握でき、基本事業の上水道の安定供給及び施設の適正管理に結び付く。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	適正な量水器を設置することにより、適正な料金を決定することができるので市が行うのは妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input type="checkbox"/> 向上余地がない	取替作業については、業務委託により行っているが、取り替えが必要な量水器は全て取替えているので、向上の余地がない。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有	廃止すると、適正な水道料金が決定できないし、計量法に違反するので廃止できない。計量法に定められているため廃止でき ない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない	他の手段・連携は図れない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input type="checkbox"/> 削減余地がない	現状では適正に実施しており、削減できない。 取替え作業については業者委託により実施しており、削減余地はない。委託料についても公共工事労務単価に基づいて算定し ている。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	全受益者に関する業務であり公平・公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	計量法で8年と定められている量水器の法定交換及び不具合の発生(凍結により破損した ものやガラス面の曇りで検針が困難なもの等)した量水器を取り替える事業である。 法定交換については、年間2,000~2,500で、岩瀬・大和・真壁の水道協会に委託して いる。																							
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 今後の事業の方向性																									
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → (複数回答可) <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 目的の再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 効率性の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 有効性の改善</td> <td><input type="checkbox"/> 公平性の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 統廃合ができる</td> <td><input type="checkbox"/> 連携ができる</td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持				<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善	<input type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善	<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる																
<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善																								
<input type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善																								
<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
		(6) 事務事業優先度評価結果																							
		成果優先度評価結果																							
		コスト削減優先度評価結果																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>